（一社） more trees

単一的な針葉樹人工林を多様な針広混交林や広葉樹林に再生するための知識・技術の普及と人材育成

活動地域 北海道、岩手県、高知県、他

ひろげる助成 3年目 知識の提供・普及啓発

勉強会・研修会参加者数	154人
植林面積	7.98ha
今年度計画の達成度	85％
目標達成度	90％

植林作業の様子（岩手県住田町）

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

新型コロナウイルス禍で各地に頻繁に通うことができず、地域によっては県外からの来訪を制限しているケースもあった。

■工夫した点

各地の関係者とのやりとりをオンライン中心に切り替えることで、遠隔地かつ複数地域に対しても頻繁にコミュニケーションをとることができた。

課　題

戦後に拡大したスギやヒノキなど針葉樹による単一的な人工林には、アクセスの悪さや経済面から手入れ不足の森林も多く、保水力などの森林が持つ機能の低下を招いている。

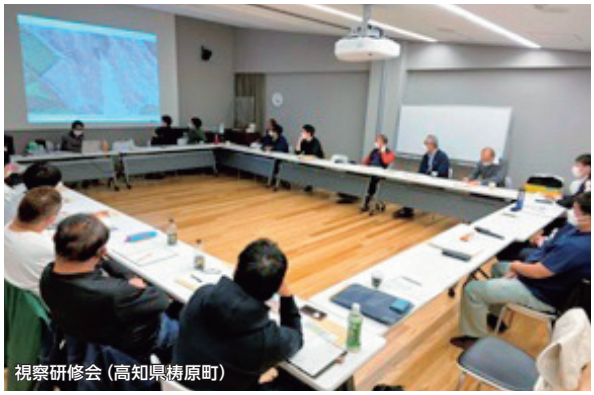
目　標

また針広混交林や広葉樹に関する知識と技術を全国的に普及させ、適切な間伐や植林によって針広混交林や広葉樹林に導き、森林の公益的機能を回復させる。

活動内容と成果

- ●高知県梼原町にて、全国の関係者を対象とした集合研修を開催/岐阜県東白川村で村民向けシンポジウム、ワークショップ、技術研修会を実施/奈良県天川村にて「天川村森林塾」を共同開催
- ●鳥取県智頭町、宮崎県諸塚村において施業地の生育調査を実施
- ●北海道美幌町、岩手県住田町、奈良県天川村、鳥取県智頭町、高知県梼原町の各地にて計7.98ha、12,541本の植林を実施
- ●奈良県天川村など4地域で植樹イベントを実施し、計45人が参加

シンポジウム（岐阜県東白川村）


視察研修会（高知県梼原町）

全助成期間の活動を振り返って

各地の行政や林業関係者、地域住民との対話を繰り返すことで、広葉樹や針広混交林を再生していく意義を浸透させることができた。
また、全国7か所で約18haの植林を実施することができ、実施地域や面積はさらに増加傾向にある。
森林の公益的機能が本格的に発揮されるまでにはもうしばらくの年月を要するが、その第一歩を踏み出すことができた。

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-9-11-103
電話：03-5770-3969
E-mail：info@more-trees.org
HP：https://www.more-trees.org/

今後の展望

●各地での勉強会や全国の関係者を対象とした集合研修は今後も継続的に実施する。各地の情報を地域外の関係者と共有することで、得られた知識や技術を全国へ水平展開させ、地域に限定されない大きな活動に育てていく　●各地域において、住民参加型の苗木生産システムの確立を目指す　●将来的には、地元で生産された苗木を用いて植林を進めるとともに、「企業の森」の事例を各地でさらに増やしていく